

美原から世界へ、阪東 勲の「街のポーカーフェイス」デビュー30周年

美原の の の さがし

堺市・美原町合併20周年

■ 2024年9月8日(日)→10月6日(日)写真展示

■ 9:30~17:00 ※9/9・17・24・30は休館

■ 堺市立みはら歴史博物館 M・Cギャラリー 観覧無料

遊びながら学ぶ

観察、発見、感動、記録、考察

葉っぱの顔がしゃべり出す

視点を変えれば見えてくる
まちには、顔がいっぱい！

参加者募集!

● 9月22日(日・祝)

ギャラリートークと顔さがしワークショップ 開催 詳細は裏面参照

主催：堺市立みはら歴史博物館 指定管理者アクティオ株式会社





●沈黙のモクレンさん



●虫のいたずら？



●カタバミさん



●ヒゲのパンジー爺さん



●咲いた！咲いた！



●壁影の四季

1977年、大阪狭山から美原へ転居。隣家との境界の杭の頭にE.T.に似た奇妙な顔を発見。以来モノや、さまざまな現象が顔に見える『街のポーカークフェイス』作品を撮り続ける。1994年、週刊文春のグラビアページで特集され話題になり、テレビ、新聞、雑誌にとりあげられる。全国の百貨店や美術館で展覧会やワークショップを開催。新聞、雑誌でフォトエッセーを連載。視点転換再発見がモットーで常に観察、発見、記録、考察を欠かさない。そのユニークな視点と微笑ましい作品はイタリア、アメリカのグラフィ誌に掲載され、日本の小・中学校の美術の教科書にも採用されてきた。初期の都市の無機質な人工物のモノの顔から、近年は代表作の「壁影の四季」に見られるような人工物、自然、太陽の影が織り成すような新たな世界へと進化してきている。イタリア、フランス、イギリスなど「ポーカークフェイス世界の街角」シリーズを撮影中。



阪東 勲 (ばんどういさお)

グラフィックデザイナー。写真家。イラストレーター。1970年(株)大丸本社デザイン室入社。2000年退社。美術大学やデザイン専門学校でデザインや写真を教え現在に至る。著書に写真集「街のポーカークフェイス」、写真絵本「ふしぎなまちのかおさがし」。伊奈吾のペンネームで画文集「味のある風景」などがある。
www.bandox-design.com
www.pokerface-photo.org

■主な展覧会履歴

ポーカークフェイス100面相展 (主催 心齋橋、長崎、今治、高知、鳥取の各大丸百貨店)	1994
イタリアンポーカークフェイス写真展・トーク&ワークショップ (大阪ソニータワー)	1996
富山の顔発見展 (高岡市美術館 主催 NHK富山放送局、北日本新聞社、富山県)	1996
銀座の街のポーカークフェイス展 (東京銀座ソニー・ソミドホール)	1998
神戸居留地返還100年記念「神戸の街のポーカークフェイス写真展」(主催 大丸神戸店)	1999
パリのポーカークフェイス写真展 (東京オリンパスギャラリー、主催 大阪ソニータワー)	2001
堺のまちの顔さがし「まちのポーカークフェイスin SAKAI」(主催 堺市文化振興財団)	2006
ポーカークフェイス世界の街角 POKERFACE in London (主催 大丸心齋橋店)	2015
「顔さがし街を歩いてアートする」心齋橋筋通壁面50m (主催 大丸本館工事中の壁面)	2016~2017
パリのポーカークフェイス展 POKERFACE in PARIS (主催 パリの美術大学AUTOGURPH)	2018
京都の街の顔さがしPOKERFACE in KYOTOトーク&ワークショップ (主催 大丸京都店)	2018
阪東勲の木に成る顔たち写真展・トーク&ワークショップ (主催 相生森林美術館)	2018
街のポーカークフェイス写真展・トーク&ワークショップ (主催 県立徳島文学書道館)	2018~2019
街のポーカークフェイス写真展・ギャラリートーク (主催 成安造形大学ギャラリー)	2019



●堺市立美原図書館では、開館以来20数年にわたり、阪東氏撮影の「今月の美原の顔」が展示されています。また、氏の著作の写真集や写真絵本が堺市の各図書館で貸し出されていますのでご利用ください。

ギャラリートーク 9月22日(日・祝) 10:00~12:00

中井先生をゲストに迎え、本展作家の阪東勲氏が美原で出会って生まれた「ふしぎな顔」のお話や、子どもたちへ伝え残したい未来の地球環境まで、多彩なテーマで語っていただきます。

顔さがしワークショップ 9月22日(日・祝) 13:00~16:00

美原ふる里公園で、建物や遊具、木、花の中にユーモラスな顔を見つけてスマホのカメラで撮影後、スクリーンに映し出し講評を行います。

定員:20名(先着順) 参加費:無料
持ち物:スマホ(カメラ付きのもの)
対象:どなたでも(小学生は保護者同伴で)
申し込みは9月3日(火)~9月20日(金)までに、堺市立みはら歴史博物館へ電話、FAX、電子メール、窓口のいずれかで参加者氏名、保護者氏名、電話番号をお知らせください。定員になり次第、受け付けを終了いたします。

※お申し込み時に頂いた個人情報は本事業以外には使用しません。

街のポーカークフェイス

人間は健康で文化的な生活を求め、この地球上に様々な生活道具や居住空間を造ってきた。豊かな象徴としての街。その街の中に潜む顔に似たユーモラスな造形を発見。撮影、記録して歩くのは楽しい。街のポーカークフェイスは足下の道路、それに沿って林立する建造物、さらにその上に広がる空や雲など、360度の視界そのすべてが観察の対象になるフィールドワーク。1977年から阪東勲がライフワークとして取り組んでいる。ポーカークフェイス[pokerface]はポーカークで手札を読まれないように無表情を装った顔。街に潜み、無表情でいるモノの顔がそれに似ていることから名付けた。



中井精一 (なかいせいいち)

大阪教育大学、大阪公立大学他、講師。愛媛大学大学院(環境保全学専攻)修了後、美原中学校理科教員、指導主事などを勤め校長退職後に大学教員。「ESD(持続可能な社会の創り手を育てるための教育)」について教鞭をとりながら、地域活動でもESD、SDGsの実践に取り組んでいる。

■事前の申し込みは不要(先着250名)参加費無料

堺市立みはら歴史博物館 (M・Cみはら)

指定管理者 アクティオ株式会社

〒587-0002大阪府堺市美原区黒山281

TEL.072-362-2736 FAX.072-362-2260

電子メール m-rekishu@mc-mihara.jp

URL https://www.mc-mihara.jp/

開館時間 9時30分から17時15分 (最終入館時間16時30分)

休館日 月曜日(祝休日の場合は火曜日)

祝日の翌日(土日休日の場合は開館)、年末年始

展示室観覧料 200円

中学生以下、堺市内在住の65歳以上、障がい者手帳をお持ちの方(介助の方1名を含む)無料

駐車場 40台(無料)駐車台数に限りがあります。



堺市立みはら歴史博物館



【交通案内】
南海高野線「北野田駅」から南海又は近鉄バス多治井・大保方面行「黒姫山古墳前」下車すぐ
近鉄南大阪線「河内松原駅」から近鉄バス余部行「大保」下車すぐ(美原ふる里公園に入る)
大阪メトロ御堂筋線「新今岡駅」から南海バス美原区役所前行「下黒山西」下車徒歩600m

